

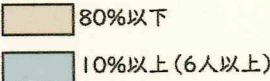
令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

※R5.9実施

令和5年度 回答(提出)率【全体】

令和3年度90%(63/70) 令和4年度84%(58/69) 令和5年度80%(51/64)

1 よくあてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 まったくあてはまらない 5 わからない



番号	項目
教育方針	1 学校の教育目標や指導方針の内容に共感できる。
	2 学校は、児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるような工夫をしている。
	3 学校は、特色ある教育活動を展開している。
	4 学校では、先生と児童生徒が信頼し合って活動している。
家庭との連携	5 学校は、保護者(地域)が先生にいろいろなことを相談しやすい雰囲気である。
	6 学校の教育方針や指導の内容を保護者(地域)へわかりやすく伝えている。
	7 学校は、授業や学校行事等を参観する機会の有無又は、その実施方法について新型コロナウイルス感染症対策を講じ、適切に計画している。
	8 学校は、進路に関する連絡や情報提供を児童生徒や保護者に向けて適切に行なっている。
	9 学校の先生と児童生徒あるいは保護者との懇談が十分に実施されている。
	10 学校の先生は、個別的教育支援計画を保護者や関係機関と連携して作成し、将来を見通した支援をしている。
教職員・授業	11 学校の教職員は、礼儀正しく、親切で親しみかもてる。
	12 学校の先生は、児童生徒に愛情をもって接している。
	13 学校の先生は、専門的知識が豊かで教師としての資質を身につけている。
	14 学校の授業は、児童生徒一人一人に合った教材・教具が準備されている。
	15 学校は、児童生徒の発達段階に応じた教科指導・自立活動等の工夫・改善に努めて指導している。
学校独自項目	16 学校は、新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、医療機関と常に連携を図って、児童生徒の健康管理に気を配っている。
	17 学校は、保護者や地域社会の意見に対して、誠意ある対応をしている。
	18 学校は児童生徒の事故防止に努めるとともに、地震・火災・震災・防災等の対策に対して、積極的に取り組んでいる。
	19 学校の諸会計は適切に処理され、その報告が保護者へ確実に伝えられている。
	20 学校は児童生徒のプライバシーに配慮し、個人情報を大切に扱っている。
	21 学校は積極的にICT(タブレット等)を活用し、工夫した指導や支援を行っている。

		1+2(%)			3+4(%)			5(%)		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
教育方針	1	88.9	94.7	88.2	4.8	0.0	3.9	6.3	5.3	7.8
	2	88.9	98.2	90.2	7.9	1.8	5.9	3.2	0.0	3.9
	3	78.1	87.7	86.3	9.4	7.0	3.9	12.5	5.3	9.8
	4	90.9	93.0	92.2	3.0	0.0	2.0	6.1	7.0	5.9
家庭との連携	5	90.6	94.7	90.0	4.7	3.5	4.0	4.7	1.8	6.0
	6	87.5	96.5	84.3	4.7	0.0	7.8	7.8	3.5	7.8
	7	93.8	96.5	94.1	3.1	1.8	2.0	3.1	1.8	3.9
	8	71.4	91.2	84.3	9.5	5.3	3.9	19.0	3.5	11.8
	9	96.9	98.2	94.1	1.6	0.0	2.0	1.6	1.8	3.9
	10	85.7	89.5	92.2	3.2	3.5	2.0	11.1	7.0	5.9
教職員・授業	11	95.5	96.5	94.1	3.0	3.5	2.0	1.5	0.0	3.9
	12	95.5	98.2	96.1	1.5	0.0	0.0	3.0	1.8	3.9
	13	78.5	84.2	86.3	6.2	5.3	2.0	15.4	10.5	11.8
	14	84.6	91.2	86.3	9.2	5.3	3.9	6.2	3.5	9.8
	15	92.1	94.7	86.3	4.8	3.5	7.8	3.2	1.8	5.9
学校独自項目	16	86.2	93.0	88.2	3.1	1.8	3.9	10.8	5.3	7.8
	17	84.6	89.5	84.3	0.0	3.5	3.9	15.4	7.0	11.8
	18	93.7	96.5	86.3	1.6	0.0	0.0	4.8	3.5	13.7
	19	92.3	96.5	90.2	1.5	0.0	0.0	6.2	3.5	9.8
	20	98.4	96.5	90.2	0.0	0.0	0.0	1.6	3.5	9.8
	21	82.5	76.0	5.3	0.0	5.3	24.0			
平均		88.7	93.3	88.6	4.1	2.4	2.9	7.2	3.9	8.5

【分析及び課題】

- ◆ 令和3・4年度より評価が下がっている項目が多いが、その要因として、「わからない」の回答が目立つ。保護者に本校の教育実践について十分に周知されていないことがうかがえる。
 - ▶項目6、9、15、17について、教員は保護者からの評価を真摯に受け止め、対応する必要がある。保護者から話を聞く機会を増やし、保護者の思いを受け止めることや学校の取組をきちんと伝えることを大切にしたい。
 - ▶項目16について、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行して、学校は昨年度と比べて活動の幅を広げ、校外学習や外部との交流を増やしているが、こまめな検温や手洗い、消毒等の感染症対策を講じながら取り組んでいる。教員においては、定期的な抗原検査も実施している。
 - ▶項目18について、学校は定期的(年7回)に避難訓練を実施しており、それに加えて、医療福祉センター等との総合防災訓練や保護者による引き渡し訓練も実施している。職員は、職員防災研修や福祉避難所開設に向けた訓練等も実施しており、そういった取組を保護者に伝え、安心していただけるようにしたい。
 - ▶項目21においては、昨年度から項目に加えたもので、積極的に取り組んでいる項目であるが、保護者からは厳しい評価をいただいており、「わからない」の回答も多い。授業参観で実際を見てもらうことや便り等で取組について紹介するなどしていきたい。
- また、ホームページで配信するなどして、保護者のみならず地域へも情報提供することを心掛けたい。
- ◆ 昨年度、教員の専門性について厳しい評価をいただいたことを受け、今年度は、コアティーチャーを中心とした職員研修により、肢体不自由教育の専門性の向上に努めてきた。微増ではあるが評価が上がっていることを励みに、今後もさらなる向上に努めたい。